

第1号議案

令和2年度事業報告及び決算報告（財産目録、貸借対照表、損益計算書、利益剰余金処分案及び監査報告書）の承認について

令和2年度決算関係書類

自：令和2年4月1日

至：令和3年3月31日

全日本自動車部品卸商協同組合

令和2年度決算関係書類

令和2年度事業報告及び決算報告(財産目録、貸借対照表、
損益計算書、利益剰余金処分案及び監査報告書)

自：令和2年4月1日

至：令和3年3月31日

全日本自動車部品卸商協同組合

目 次

令和2年度事業報告書	1
Ⅰ．組合の事業活動の概況に関する事項	2
1. 組合及び組合員をめぐる経済状況	2
2. 共同事業の実施状況	3
(1) 共同購入又はあっせんに関する事業	3
(2) 共同宣伝・販売促進又は市場開拓に関する事業	4
(3) 共同受発注システム等の開発・運用に関する事業	5
(4) 自動車部品・用品の流通に関する調査・研究事業	6
(5) 団体交渉及び団体協約の締結に関する事業	6
(6) 教育・情報の提供に関する事業	9
(7) 組合員の福利厚生等に関する事業	10
(8) 前各事業に関する付帯事業	11
Ⅱ．組合の運営組織の状況に関する事項	12
1. 総代会・理事会・委員会等会議開催	12
(1) 会議の開催状況	12
(2) 第7回通常総代会	12
(3) 臨時総代会	13
(4) 理 事 会	14
(5) 正・副理事長会議	19
(6) 委 員 会	20
【経営組織委員会及び、取引改善専門部会、大型車・商用車部品部会】	20
【事業運営委員会及び情報専門部会】	21
2. 組合員に関する事項	31
(1) 加入・脱退数の異動状況	31
(2) 出資金の払込み状況	31
(3) 賦課金払込み状況	31
(4) 各ブロック代表の総代数と総代者名	31

(5) ブロック協議会及び支部の設立状況	32
3. 役員に関する事項	34
4. その他組合の状況に関する重要な事項	35
(1) 賛助会員の加入・脱退数の異動状況	35
(2) 他の団体への加入	35
(3) 外部会議参加	35
(4) 官庁申請事項等	35
(別紙1) 役員名簿	37
(別紙2) 賛助会員名簿	38
全日本自動車部品卸商協同組合組織図	40
令和2年度決算報告書	41
I. 財産目録	42
II. 貸借対照表	43
III. 損益計算書	44
IV. 利益剰余金処分案	47
V. 監査報告書	48

令和2年度事業報告書

自 令和2年4月1日
至 令和3年3月31日

全日本自動車部品卸商協同組合

令和2年度事業報告書

1. 活動の概況に関する事項

1. 組合及び組合員をめぐる経済状況

2020年の我が国の経済状況は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行（パンデミック）という未曾有の事態により経済活動の停滞を余儀なくされたことで深刻な打撃を受けました。年後半には個人消費や設備投資等の伸びにより経済に持ち直しの動きも見られましたが、感染拡大前の水準までには回復しておらず、2020年通年の国内GDPは11年ぶりのマイナス成長となる4.8%減、リーマンショック時の2009年に次ぐ過去2番目の減少幅となりました。

自動車業界においても、1度目の緊急事態宣言が発出された4月以降、国内工場の操業停止、移動規制強化による新車販売の低迷といった影響を受けました。

7月以降は自動車生産台数、販売台数ともに回復基調となりましたが、4～6月期に生産台数および販売台数が大きく落ち込んだ影響で、2020年の生産台数累計は前年比16.3%減の771万台、軽自動車を含む販売台数累計は前年比11.5%減の約460万台で、4年ぶりに500万台を下回りました。

しかし、新型コロナウイルス感染拡大という厳しい情勢下にもかかわらず、自動車業界の新たな潮流であるCASE（Connected、Autonomous、Sharing、Electric）への対応は停滞することなく一層進展しました。脱炭素社会へ向けた取り組みである車両電動化・脱ガソリン車の動きも急速に進み、トヨタ自動車は2025年までにEV（電気自動車）を15車種まで拡大するとし、さらにEV専用のブランド設立も表明しています。

さらに、昨年12月に経済産業省が策定した「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」では2030年代半ばまでに軽自動車を含む乗用車の新車販売を100%EVとする方針を打ち出しており、ガソリン車からEVへの移行をはじめとした自動車産業の構造変化は今後これまで以上に加速していくことが予想されます。

整備業界においては、特定整備制度を盛り込んだ改正道路運送車両法が2020年4月に施行され、先進運転支援システムや自動運行装置に対応した電子制御装置整備の認証制度がスタートしました。

電子制御装置整備の認証を取得した整備工場は6月末時点で2.7%（日本自動車整備振興会連合会調べ）と低い水準にとどまっているものの、認証取得の意向を示す整備工場は

全体の8割弱にのぼることから、経過措置期間が終了する令和6年3月までには多くの整備工場が特定整備制度へ移行するものと予想されます。

その一方、クルマの長期使用化の傾向はさらに進展し、2020年3月末における乗用車の平均使用年数は13.51年、平均車齢は8.72年とそれぞれ過去最高を更新しました。

整備業界をはじめとしたアフターマーケット関連業界には、電子制御装置整備への対応とともに、こうした長期使用車へ適切なメンテナンスを提供し、安全安心な車社会を守ることが求められています。

補修部品供給を担う地域部品商にとっても、様々な新技術への対応は喫緊の課題ですが、さらに配送コストの高騰や市場競争激化など、ますます厳しくなる経営環境に対応するため、業務効率化や財政健全化による企業体質の強化が急務となっています。

これらを踏まえ、全部協は「健全な自動車補修部品市場の形成」という経営理念にもとづき、地域部品商の社会的地位の向上、経営基盤強化に寄与することを目的として、以下の事業活動を展開いたしました。

2. 共同事業の実施状況

(1) 共同購入又はあっせんに関する事業

この事業は、組合員が需要する自動車の補修部品及び用品等について、組合員から委託を受けて、後記(3)の2)に規定する「ZEN-bukyoモール（共同購買サイト）」及び「ZEN-bukyoToolモール」を活用して本組合が共同購買すること、又は組合員が購入を希望する新商品・新商材等（自動車用品・作業工具）の購入あっせんを行うことにより実施した。

1) 共同購買事業

組合員の需要する次の商品を組合員のための共同購買事業の対象品目として実施した。

①ZEN-ERiC商品の「ワイパーリフィール」購入及び②自動車用品（ETC機器、間仕切りシート、作業用手袋、タイヤチェンジャー、作業用手袋、その他用品等）購入を「ZEN-bukyoモール＝共同購買サイト」の活用により実施するとともに、③自動車

品 目	取引回数・社	購 買 高	手 数 料 高
① ワイパーブレード・リフィール	114社	7,365,038円	227,591円
② 自動車用品 (ETC・手袋等)	—	3,024,224円	121,538円
• ETC機器	4社	1,088,821円	33,674円
• 間仕切りシート	2社	156,123円	8,217円
• タイヤチェンジャー等	2社	648,736円	20,064円
• 作業用手袋 (池田ゴム)	27社	1,098,214円	57,787円
• その他用品等	—	206,694円	8,819円
③ ZEN-bukyoToolモール (工具類)	188社	38,921,634円	1,201,722円
合 計	—	49,485,260円	1,557,874円

用品・作業工具の購入を「ZEN-bukyoToolモール」の活用により実施した。

2) 購入あっせん事業

組合員の需要する次の商品を組合員の購入・あっせん事業の対象品目として実施した。

①自動車中古部品購入あっせん、②アドブルー購入あっせん、③PM. NS, RCオプション購入あっせん、④業務用PC購入あっせん、⑤作業用ユニホーム購入あっせん、⑥生駒商事の補修ガラス購入あっせん、⑦オートウェイ社のタイヤ購入あっせんを

商 品 名	取引回数及び 購買企業数等	購買高等	手 数 料 高
① 中古部品購入あっせん (BW)	873回	41,418,820円	1,517,998円
② アドブルー購入あっせん	90回	48,600ℓ	106,920円
③ PM・NS, RCオプション購入あっせん	延915企業	12,930,000円	711,150円
④ 業務用PC購入あっせん	12社・27台	3,333,110円	89,100円
⑤ 作業用ユニホーム購入あっせん	301点	1,361,591円	30,100円
⑥ 生駒補修ガラス購入あっせん	1,945枚	29,707,28円	配送料を値引
⑦ オートウェイ社のタイヤ購入あっせん	1,253本	8,165,116円	配送料を値引
合 計	—	—	2,455,268円

施した。

(2) 共同宣伝・販売促進又は市場開拓に関する事業

1) ZEN-ERiC 部品 (PB 商品) 等の販売促進展示会開催事業

この事業は、上記(1)の共同購買事業の商品のうち、全部協の「ZEN-ERiC 部品 (PB 商品)」のワイパーブレードとリフィールなどの見本を展示するとともに、購入・あっせん事業の品目の普及PRと販売促進を行う事業として計画されたが、コロナウイルス感染抑止対応から実施を見送った。

2) 自動車の不正改造車を排除する運動及び点検整備推進運動の事業

この事業は、自動車の安全確保を図るとともに、自動車の部品・用品の販売促進のため、国土交通省の主催する「不正改造車を排除する運動」及び「自動車点検整備推進運動」に協力して、それぞれの協議会から配布される「ポスター及びチラシ」を全組合員に配布して、不正改造車を排除する運動及び自動車点検整備推進運動を次のように展開・実施した。

- ① 国土交通省の主催する「不正改造車を排除する運動」に協力し、「ポスター及びチラシ」を全組合員に配布した（5月末）。
- ② 国土交通省の主催する「自動車点検整備推進運動」に協力し、「ポスター及びチラシ」を全組合員に配布した（9月末）。

3) ETCセットアップ事業者に関する事業

上記の他、共同購入事業のETC機器の販売促進及びETC2.0車載器の普及促進キャンペーン推進のため、ETCセットアップ事業者として、セットアップ店業務を行う組合員とセットアップ店契約を締結しセットアップ業務機器等を貸与、取扱説明・指導及びPR・普及事業を次のように実施した。

- ① ETC2.0セットアップ登録店数は54拠点（38企業）
- ② 前記登録店が実施したセットアップ件数は12,780台（対前年10,110台増）となっている。

(3) 共同受発注システム等の開発・運用に関する事業

1) WEB共通互換品番検索システムに関する事業

この事業は、組合員が部品発注の際、部品の互換品番検索を行うために必要とする

事業名	利用企業数	利用拠点数	利用料	利用料収入
共通互換品番検索システム事業	302企業	588拠点	1拠点につき 月額3,238円（6拠点以上は割引）×利用月数	22.851千円

「共通互換品番検索システム事業」の運用を実施した。

- ① 「互換品番検索システム事業」の利用企業数は302社（うち組合員294社組合員総数の68.5%が利用）（前年度末302社うち組合員293）で、利用拠点数は588拠点うち組合員の拠点574拠点（前年度末583拠点うち組合員570拠点）5拠点（うち組合員4拠点）の増となった。
- ② データ入力報奨制度による組合員の協力を得て、データ蓄積量が41万5千件（前

年度末41万3千件)と約2千件増となった。

2) 共同受発注・決済システム (ZEN-bukyo モール=共同購買サイト) 等の開発・運用に関する事業

「共同受発注・決済システム (ZEN-bukyo モール)」の運用を継続して行うとともに、組合員の利便性を向上させるために、「ZEN-bukyoTool モール」の取引明細を「ZEN-bukyo モール」に統合し、組合員が「ZEN-bukyoTool モール」の日々の利用明細を「ZEN-bukyo モール」で確認できる様に改善した。更に、組合員の要望を取り入れ、

事業名	開発委託費等
ZEN-bukyo モール (共同購買サイト) の改造費	1,823 千円

取引明細の表示項目を増やし、利用拠点毎に購入商品を確認できる様にした。

(4) 自動車部品・用品の流通に関する調査・研究事業

【部品商の基礎統計・取引実態調査事業】

この事業は、組合員の取引先との取引適正化及び経営効率化を図るために、組合員の基礎統計及び自動車部品・用品の取引実態調査の調査票を令和2年10月に配布し、11月～12月に回収 (回収率62.9%)、12月～令和3年1月に集計・分析し、その結果

調査項目	調査対象	時期	費用
組合員の基礎統計・取引実態調査事業	全組合員	令和2年10月～ 令和2年12月実施	1,365 千円

を令和3年1月26日に全組合員に対して配布した。

(5) 団体交渉及び団体協約の締結に関する事業

1) 【自動車メーカーとの懇談会開催】

組合員の取引先のメーカー系自動車部品販売会社との間に純正部品に関する取引の適正化を図るため、純正部品の流通問題等について、マツダパーツ(株)及び、トヨタモビリティパーツ(株)と話し合いを実施した。

● マツダパーツ(株)とのミーティング

- 日時：令和2年7月22日(水) 15:00～16:00
- 場所：全部協会議室 (オンライン併用)
- 出席者：マツダパーツ(株)：小島常務取締役、

間瀬営業改善プロジェクト室長

全部協：森川理事長

取引改善専門部会：中西部会長（岡山）、河合委員（神奈川）、香川委員（大阪）、森部委員（福岡）

欠席：今川委員（京都）

事務局：赤坂専務理事、齊藤事務局長、佐川広報室主任

- 懇談テーマ：「配送システムを維持するための配送費一部負担について等」1回目
打合せ

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

- マツダパーツ(株)とのミーティング

- 日 時：令和2年8月24日(月) 13：30～16：10
- 場 所：全部協事務局と各参加者をZOOMで繋いだTV会議を開催
- 出席者：マツダパーツ(株)：小島常務取締役、

間瀬営業改善プロジェクト室長

全部協：森川理事長、中西部会長（岡山）、河合委員（神奈川）、今川委員（京都）、香川委員（大阪）

事務局：赤坂専務理事、齊藤事務局長、佐川広報室主任

- 議題：「配送システムを維持するための配送費一部負担について等」の2回目打合せ

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

- マツダパーツ(株)とのミーティング

- 日 時：令和2年9月24日(木) 13：30～14：45
- 場 所：全部協事務局と参加者をZOOMで繋いだTV会議を開催
- 出席者：マツダパーツ(株)：小島常務取締役、

間瀬営業改善プロジェクト室長

全部協：森川理事長、中西部会長（岡山）、河合委員（神奈川）、今川委員（京都）、森部委員（福岡）

（欠席者）香川委員（大阪）

事務局：赤坂専務理事、齊藤事務局長、佐川広報室主任

※事務局の3名以外は、全員TV会議で参加。

- 打合せ会テーマ：「配送システムを維持するための配送費一部負担について等」の3回目打合せ

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

● マツダパーツ(株)とのミーティング

- 日 時：令和2年10月27日(火) 14：00～15：05
- 場 所：全部協事務局と参加者をZOOMで繋いだTV会議を開催
- 出席者：マツダパーツ(株)：小島常務取締役、
間瀬営業改善プロジェクト室長
全部協：森川理事長、中西部会長（岡山）、今川委員（京都）、香川委員（大
阪）、森部委員（福岡）
（欠席者）河合委員（神奈川）
事務局：赤坂専務理事、齊藤事務局長、佐川広報室主任
※事務局の3名以外は、全員TV会議で参加。
- 打合せ会テーマ：「配送システムを維持するための配送費一部負担について等」の
4回目打合せ

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

● トヨタモビリティパーツ(株)埼玉支社とのミーティング

- 日 時：令和3年2月19日(金) 10：00～11：10
- 場 所：全部協会議室と参加者をZOOMで繋いだリモート会議
- 出席者：トヨタモビリティパーツ(株)埼玉支社
理事 営業本部：吉岡正義副本部長
営業部：高木 一 部長、経営管理室：菅野 優 室長
全部協：森川理事長、
事務局：赤坂専務理事、齊藤事務局長、佐川広報室主任
- 打合せ会テーマ：「取引基本契約書の内容説明確認等」1回目

● トヨタモビリティパーツ(株)埼玉支社とのミーティング

- 日 時：令和3年3月8日(月) 14：55～15：50
- 場 所：全部協会議室と参加者をZOOMで繋いだリモート会議
- 出席者：トヨタモビリティパーツ(株)埼玉支社
理事 営業本部：吉岡正義副本部長
営業部 店舗営業推進室：栗原祐史室長
全部協：森川理事長、
事務局：赤坂専務理事、齊藤事務局長、佐川広報室主任

- 打合せ会テーマ：「取引基本契約書の内容説明確認等」2回目
- トヨタモビリティパーツ(株)埼玉支社とのミーティング
 - 日 時：令和3年3月16日(火) 9：45～10：00
 - 場 所：全部協議室と参加者をZOOMで繋いだリモート会議
 - 出席者：トヨタモビリティパーツ(株)埼玉支社
 - 森 計憲 支社長
 - 理事 営業本部：吉岡正義副本部長
 - 全部協 森川理事長、
 - 事務局：赤坂専務理事、齊藤事務局長、佐川広報室主任
- 打合せ会テーマ：「取引基本契約書の内容説明確認等」3回目

(6) 教育・情報の提供に関する事業

1) 研修会（講習会）の開催

① 中小企業会計啓発・普及セミナーの開催について

毎年、独立行政法人中小企業基盤整備機構の委託を受けて「中小企業会計啓発・普及セミナー」を地域支部の要請に基づいて開催していたが、同機構の委託事業が中止となり開催しなかった。

② 部品商の働き方改革セミナー等の講習・研修会開催

令和2年度の事業として以下を計画したが、新型コロナウイルス感染抑止対応から開催が困難な状況に陥り見送りとなった。

イ．組合員の事業経営に関する講習会を各県支部（各県部品商組合を含む。以下同じ）と連携して開催する。

ロ．部品商の経営改善及び人材育成に重点をおいた研修会・講習会を全国8ブロックで開催し、また、各県支部単位で組合員の若手経営者や後継者などの次世代経営者を対象に「次世代イノベーション会議」を開催する。

ハ．組合員の実務者を対象に「共通互換品番システム」、「ZEN-bukyoモール」、「ZEN-bukyoToolモール」、「ETC2.0車載器セットアップ事業」及び「IT化による事務の合理化策」の普及講習会、並びに「特定整備制度の認証に関する研修会」を希望する各ブロック協議会又は各県支部で開催する。

2) 情報提供事業

① 「メルマガ全部協プライムニュース」の発行（毎月発行年12回）

全部協の組合事業活動や各ブロック協議会及び各支部（各県部品商組合を含む）

の事業活動について、毎月1回「メルマガ全部協プライムニュース」として全組合員及び賛助会員に配信した。かつ、組合員の希望する組合員企業の役員及び従業員に対しても配信した。

③ 全部協ホームページの運用

(イ) 「組合員ルーム」の運用

全部協ホームページの「組合員ルーム」に以下の事項に関する情報提供を昨年
から継続して掲載した。

- 流通委員会で作成した「取引基本契約書」
- 経済産業省が公表した「自動車補修産業の未来ビジョン（自動車補修部品適正取引の推進）」
- 純正部品販売会社との懇談会に関する情報
- 「ZEN-bukyo モール（共同購買事業）の実施内容」に関する情報提供
- 「ZEN-bukyo Tool モールの実施内容」に関する情報提供
- 「共通互換品番検索システム事業」の利用方法について
- 「メルマガ全部協プライムニュース」の掲載
- 役員会・委員会活動及び部品販売会社との会談等の議事録掲載

(ロ) ホームページに「バナー広告アイコン」を貼り付け賛助会員等の広告掲載に供した。

(7) 組合員の福利厚生等に関する事業

福利厚生等に関する事業として保険会社の団体保険事業及びPL保険事業を実施した。

1) 組合員及び従業員の福利厚生のため、「災害保障特約付き定期保険及び医療保障保険事業」を継続して実施した。

なお、前年9月～本年8月までの決算は、次のとおりでした。

(令和元年9月1日～令和2年8月31日の決算報告)

① 災害保障特約付き定期保険：

加入組合員：133社（前年度133社）、被保険加入者1,137人（前年度1,269人）、
総保険契約高：29億8,300万円（前年度34億5,910万円）、保険料掛金：20,435.8千円（前年度21,203千円）、保険金支払給付2件5,500千円（前年度0件、0千円）、配当金：6,851.2千円、還元率33.53%（前年度9,162.7千円、還元率43.2%）

② 医療保障（団体扱い）保険：

加入組合員：19社（前年度21社）、被保険加入者数：152人（前年度118人）、保

- 除料掛金：2,243.6千円（前年度2,282.8千円）、保険金支払給付：3件82千円（前年度2件82千円）、配当金：471.2千円、還元率21.0%（前年度490.6千円、還元率21.5%）
- 2) 組合員の取引上発生する損害を補完するため、「PL保険事業」を継続して実施した。
（令和3年2月1日～令和4年1月31日の加入報告）
- 加入組合員：86社（前年度：97社）、掛金保険料：4,295.3千円（前年度：4,774.1千円）、全部協事務手数料226,356円（前年度：251,728円）

(8) 前各事業に関する付帯事業

1) 組合員の指導事業

上記の(1)～(7)の事業を組合員に普及するため、全国8ブロック（各ブロック協議会を含む）及び各県支部に出向き当該地域の組合員に対して事業活動報告を説明し、意見交換を実施する計画であったが、コロナウイルス感染抑止対応から地方に出向いての開催を全面的に見送りにした。ただし、理事役員選出地域ブロックでは、オンラインでの連絡会ないし、地域組合支部の総会を開催し、全部協の事業活動の紹介を行った。近畿ブロック協議会、九州沖縄ブロック協議会、等々。

2) 組合の組織・運営体制及び共同事業に関する事業運営

上記の(1)～(7)の事業を効率的に実施するため、次のとおり基本的事項について委員会検討方式とし、理事会の認証のもとに事業運営を行った。

なお、以下の委員会等の開催日時等は、後記Ⅱの諸会議の開催日時等を参照のこと。

- ① 組合の組織・財政問題、教育・情報提供、広報及び共同事業実施項目等に関する基本的事項については、経営組織委員会で討議検討した。
- ② 純正部品販売会社との取引条件の改善問題に関する基本的事項については、経営組織委員会で討議検討した。
- ③ 自動車部品・用品に関する共同購買・あっせん事業の基本的事項については、事業運営委員会で討議検討した。
- ④ 組合員のIT化推進や共同受発注システム事業に関わる「共通互換品番検索システム」及び「ZEN-bukyoモール」の開発・運営等の基本的事項については、事業運営委員会の情報専門部会で討議検討した。

3) 自動車関係団体の統一事業への協力

国土交通省と自動車関係団体等で実施する不正改造車を排除する運動及び自動車点検整備推進運動に協力し、全部協の全組合員の協力を得て、不正改造車を排除する運動及び自動車点検整備推進運動を積極的にPRし自動車ユーザーの啓発に努めた。

II. 組合の運営組織の状況に関する事項

1. 総代会、理事会及び委員会等会議

(1) 会議の開催状況

通常総代会（書面議決開催）	1回
臨時総代会（書面議決開催）	1回
理事会（オンライン会議併用書面議決開催）	6回
正・副理事長会議（オンライン開催）	4回
経営組織委員会（オンライン開催）	4回
取引改善専門部会（オンライン開催）	6回
大型車・商用車部品部会（オンライン開催）	2回
事業運営委員会（オンライン開催）	5回
情報専門部会（オンライン開催）	1回
分科会及びプロジェクト（オンライン開催）	20回

(2) 第7回通常総代会

- 招集年月日：令和2年6月5日(金)
- 開催日時：令和2年6月22日(月) 午後10時00分～12時20分
- 開催場所：全日本自動車部品卸商協同組合（全部協） 会議室
- 総代総数：52人
 - 総代出席者数：52名
 - 内訳 本人出席 4名
 - 書面出席 48名
 - 欠席者 0名
 - 内オンライン会議出席者数：22名（書面出席者）
- 出席理事の氏名（以下敬称略）（定数＝19名） ※は総代兼務
 - 本人出席理事：2名
 - 副理事長：森川 等※
 - 専務理事：船場 透
 - オンライン会議出席理事
 - 理事長：新戸部 八州男※、

副理事長：山下藤雄、香川裕嗣※、杠 和俊※

理 事：宮田正昭※、佐藤 徹※、新井雄一、坂井泰介※、
柄崎一郎※、本多 浩※、河上稔夫※、中西通博、北 哲也、
平山正也※、木下達夫※、仲里 賢※

• 欠席理事：前田祐一

○出席監事の氏名：定数＝2名、※は総代兼務

• 本人出席 0名：

• オンライン会議出席 1名：川北晃司※、

• 欠席監事 1名：森下辰彦

○議長選出：総代 長坂圭将（千葉県、日新自動車部品(株) 代表取締役）

○議 題：

第1号議案 2019年度事業報告書及び決算報告書（財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び監事報告書）の承認について＝可決
（監事の監査報告）

第2号議案 令和2年度事業計画書(案)及び収支予算書（見積損益計算書）(案)について＝可決

第3号議案 経費（組合費）の賦課及び徴収方法の決定について＝可決

第4号議案 役員（理事及び監事）の報酬決定について＝可決

第5号議案 役員の選任について＝可決

第6号議案 字句の一部修正委任について＝可決

なお、議事録は全組合員に配布するとともに、ホームページの「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

●総代会終了後：「共通互換品番検索システム」のデータ入力者（2社）の年間報奨金授与式を実施

(3) 臨時総代会

○招集年月日：令和3年2月1日(月) 郵送により開催通知

○開催場所：全日本自動車部品卸商協同組合（全部協） 会議室
〒110-0005 東京都台東区上野7-12-13 協和ビル5階
電話 03-5830-2566、FAX 03-5830-2567

○開催日時：令和3年2月15日 13時30分～14時10分

○総代総数：52人

- 総代出席者数：51名

内訳	（	本人出席	3名
		書面出席	47名
		欠席者	1名

- 内オンライン会議出席者数：13名（書面出席者）
- 出席理事の氏名（以下敬称略）（定数＝19名）※は総代兼務

- 本人出席理事：2名

理 事 長：森川 等※

専務理事：赤坂邦雄

- 書面及びオンライン会議出席理事、

副理事長：香川裕嗣※、杠 和俊※

理 事；宮田正昭※、佐藤徹※、坂井泰介※、平山正也※、

- 書面出席理事

副理事長：新井雄一、中西通博、

理 事：新戸部八州男※、柄崎一郎※、高橋顕良、竹内慶一郎、本 亨 浩※、
北 哲也、木下達夫※、仲里賢※

- 欠席理事：谷口純一※、

- 出席監事の氏名：定数＝2名、※は総代兼務

- 本人出席 0名

- オンライン会議出席 0名

- 書面出席 2名：川北晃司※、今川雅夫※

- 欠席監事 0名

- 議長の氏名：森川（埼玉県、森川部品(株) 代表取締役）

- 議 題：

第1号議案 「令和2年度賦課金（会費）一部返還」の承認について 可決

なお、議事録は全組合員に配布するとともに、ホームページの「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

(4) 理 事 会

- 1) 第45回定例理事会（書面決議）

○決議があったものとみなされた日 令和2年5月8日(金)

○役員定数：理事19名、監事2名

- 出席理事：17名：※印は5月8日のWEB会議参加者
 ※新戸部八州男(青森)、※森川 等(埼玉)、※山下藤雄(愛知)、※香川裕嗣(大阪)、※杠 和俊(福岡)、※船場 透(員外)、※宮田正昭(北海道)、※佐藤 徹(宮城)、新井雄一(群馬)、前田祐一(長野)、坂井泰介(新潟)、柄崎一郎(石川)、※本郷 浩(奈良)、河上稔夫(兵庫)、※中西通博(岡山)、※北哲也(徳島)、※平山正也(熊本)、木下達夫(大分)、※仲里 賢(沖縄)
- 出席監事：2名：川北監事、森下監事
- 事務局出席者：赤坂事務局長、佐川広報室主任

○ 審議事項議題：

- ① 第1号議案：組合員の脱退・加入について 可決
- ② 第2号議案：賛助会員の加入について 可決
- ③ 第3号議案：支部設立申請について 可決
- ④ 第4号議案：役員推薦会議で推薦された次期役員候補者の報告について 可決
- ⑤ 第5号議案：自動車部品商システム活用分科会立ち上げ 可決
- ⑥ 第6号議案：令和元年度決算報告について 可決
- ⑦ 第7号議案：令和2年度事業計画について 可決
- ⑧ 第8号議案：第7回通常総代会議案承認について 可決

〈承認議案〉

第1号議案：2019年度事業報告及び決算報告(財産目録、貸借対照表損益計算書、利益剰余金処分案及び監査報告書)の承認について

第2号議案：令和2年度事業計画書及び収支予算書(見積損益計算書)の承認について

第3号議案：経費 組合費の賦課及び徴収方法の決定について

第4号議案：役員(理事又は監事)の報酬決定

第5号議案：任期満了に伴う役員の選任について

第6号議案：字句の一部修正委任について

- ⑨ 第9号議案：第7回通常総代会開催方法について 可決

○ その他報告事項

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

2) 第46回理事会

- 日 時：令和2年6月22日(月) 13:30～14:30
- 場 所：全日本自動車部品卸商協同組合会議室

○開催方法：全部協会議室に在京の理事に出席を求めた他、地方の理事は、全部協会議室をホストとするオンライン会議に出席

○役員定数：理事：19名、監事：2名

•出席理事数：19人、出席監事数：2人

○出席理事の氏名：

イ、全部協会議室出席：森川 等、赤坂邦雄

ロ、オンライン会議出席

宮田正昭、新戸部八州男、佐藤 徹、新井雄一、坂井泰介、柄崎一郎、竹内慶一郎、高橋顕良、谷口純一、香川裕嗣、本郷 浩、中西通博、北 哲也、杠和俊、平山正也、木下達夫、仲里 賢

○オンライン会議出席監事の氏名：川北晃司、今川雅夫

○欠席理事数：0人、欠席監事数：0人

○審議事項議題：

① 第1号議案 理事長及び専務理事選出の件 可決

② 第2号議案 副理事長4人の選出の件 可決

③ 第3号議案 賛助会員の加入承認について 可決

④ 第4号議案 組合員表彰承認について 可決

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

3) 第47回定例理事会（書面決議併用）

○日 時：令和2年7月30日 午後13時30分

○場 所：全日本自動車部品卸商協同組合会議室

○役員定数：理事：19名、監事：2名

•出席理事：19名：

1) 本人出席 森川 等（埼玉）、宮田正昭（北海道）、赤坂邦雄（員外）

2) 書面出席

新井雄一（群馬）、香川裕嗣（大阪）、中西通博（岡山）、杠 和俊（福岡）、新戸部八州男（青森）、佐藤 徹（宮城）、坂井泰介（新潟）、柄崎一郎（石川）、竹内慶一郎（愛知）、高橋顕良（岐阜）谷口純一（京都）、本郷 浩（奈良）、北 哲也（徳島）、平山正也（熊本）、木下達夫（大分）、仲里 賢（沖縄）

3) 出席監事 書面出席 川北晃司（三重）、今川雅夫（京都）

4) 出席顧問 書面出席 平尾憲二（福岡）、山下藤雄（愛知）

○審議事項議題：

- ① 第1号議案：委員会委員の承認について 可決
- ② 第2号議案：組合員の脱退承認について 可決
- ③ 第3号議案：組合員廃業（倒産）に伴う賦課金返還請求への対応承認 可決
- ④ 第4号議案：令和2年7月豪雨被災組合員への見舞金承認について 可決
- ⑤ 第5号議案：慶弔見舞金規程改定について 可決

○その他報告事項

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

4) 第48回定例理事会（書面決議併用）

- 日 時：和2年10月9日 午後13時30分
- 場 所：全日本自動車部品卸商協同組合会議室
- 役員定数：理事：19名、監事：2名

1) 出席理事：19名

- ① 本人出席 森川 等（埼玉）、新井雄一（群馬）、赤坂邦雄（員外）
- ② 書面出席

宮田正昭（北海道）、香川裕嗣（大阪）、中西通博（岡山）、杠 和俊（福岡）、
新戸部八州男（青森）、佐藤 徹（宮城）、坂井泰介（新潟）、柄崎一郎※（石
川）、竹内慶一郎（愛知）、高橋顕良（岐阜）谷口純一※（京都）、本多 浩（奈
良）、北 哲也（徳島）、平山正也（熊本）、木下達夫（大分）、仲里 賢（沖縄）

2) 欠席理事1名：北理事

3) 出席監事2名：書面出席 川北晃司（三重）、今川雅夫（京都）

4) 出席顧問2名：書面出席 平尾憲二（福岡）、山下藤雄（愛知）

○審議事項議題：

- ① 第1号議案 組合への加入承認について 可決
- ② 第2号議案 組合員の合併・脱退の承認について 可決
- ③ 第3号議案 慶弔見舞金規程改定について 可決
- ④ 第4号議案 団体定期・医療保障保険の配当金支払い時期延期について 可決

○その他報告事項

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

5) 第49回理事会（書面決議）

- ① 理事会の決議があったものとみなされた日 令和2年11月6日（金）
- ② 書面議決書提出理事（理事19名、書面提出理事19名）

森川 等(埼玉)、新井雄一(群馬)、香川裕嗣(大阪)、中西通博(岡山)、杠 和俊(福岡)、赤坂邦雄(員外)、宮田正昭(北海道)、新戸部八州男(青森)、佐藤 徹(宮城)、坂井泰介(新潟)、柄崎一郎(石川)、高橋顕良(岐阜)、竹内慶一郎(愛知)、谷口純一(京都)、本郷 浩(奈良)、北 哲也(徳島)、平山正也(熊本)、木下達夫(大分)、仲里 賢(沖縄)

③ 理事会の決議があったものとみなされた事項

第1号議案 「令和2年団体定期保険及び医療保障保険・団体型の配当金支払について」の承認 可決

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

6) 第50回定例理事会(書面決議併用)

○日 時：令和3年1月26日 午後13時30分

○場 所：全日本自動車部品卸商協同組合会議室

○役員定数：理事：19名、監事：2名

1) 出席理事：19名

① 本人出席 森川 等(埼玉)、赤坂邦雄(員外)

② 書面出席

新井雄一(群馬)、香川裕嗣(大阪)、中西通博(岡山)、杠 和俊(福岡)、宮田正昭(北海道)、新戸部八州男(青森)、佐藤 徹(宮城)、坂井泰介(新潟)、柄崎一郎(石川)、竹内慶一郎(愛知)、高橋顕良(岐阜)、本郷 浩(奈良)、北 哲也(徳島)、平山正也(熊本)、木下達夫(大分)、仲里 賢(沖縄)

2) 欠席理事1名：谷口純一(京都)

3) 出席監事2名：書面出席 川北晃司(三重)、今川雅夫(京都)

4) 出席顧問1名：書面出席 山下藤雄(愛知)

○審議事項議題：

① 第1号議案 組合からの脱退承認について 可決

② 第2号議案 福岡県支部設立承認について 可決

③ 第3号議案 賦課金返還承認について 可決

④ 第4号議案 臨時総代会開催及びスケジュール承認について 可決

⑤ 第5号議案 「基礎統計・取引実態調査」結果承認について 可決

○その他報告事項

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

(5) 正・副理事長会議

1) 第14回正副理事長会議

○日 時：令和2年4月13日(月) 13:20～17:00

○場 所：全部協（会議室と正副理事長とのオンライン会議）

○出席者：新戸部理事長、森川副理事長、山下副理事長、香川副理事長、杠副理事長、
船場専務理事

事務局：赤坂事務局長、佐川広報室主任、斉藤

○議 題：

- ① 職員新規採用・紹介
- ② 組合員の加入・脱退について
- ③ 賛助会員の加入について
- ④ 支部設立申請について
- ⑤ 次期役員推薦候補者について
- ⑥ 令和元年度決算報告について
- ⑦ 会議開催方法について
- ⑧ 自動車部品商システム活用分科会立ち上げについて

○その他報告事項

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

2) 第15回正副理事長会議

○日 時：令和2年7月1日(水) 13:30～15:40

○場 所：全部協（会議室と正副理事長とのオンライン会議）

○出席者：森川理事長、新井副理事長、香川副理事長、中西副理事長、杠副理事長、
新戸部理事

事務局：赤坂専務理事、佐川広報室主任、斉藤事務局長

○議 題：

- ① 委員会活動方針と進め方について
- ② 新たな委員会メンバー構成と人選について
- ③ 会議開催方法とオンライン会議の活用推進について
- ④ 事務局でのテレワーク推進について
- ⑤ 団体保険加入状況と加入促進について
- ⑥ 地方開催会合の目的と事業活動宣伝活用について
- ⑦ 料金請求明細の統合について

○その他報告事項

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

3) 第16回正副理事長会議

○日 時：令和3年1月14日(木) 13:30～16:30

○場 所：全部協（会議室と正副理事長とのオンライン会議）

○出席者：森川理事長、新井副理事長、香川副理事長、中西副理事長、杠副理事長
事務局：赤坂専務理事、佐川広報室主任、齊藤事務局長

○議 題：

- ① 令和2年度予算執行残の処理対応
- ② 令和3年の会議および総代会開催について
- ③ メーカーとの懇談会開催について
- ④ 次年度からの予算編成費目の見直しについて

○その他報告事項

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

4) 第17回正副理事長会議

○日 時：令和3年3月31日(水) 13時30分～16時00分

○場 所：全部協（会議室と正副理事長とのオンライン会議）

○出席者：森川理事長、新井副理事長、香川副理事長、中西副理事長、杠副理事長、
オブザーバー 新戸部 前理事長
事務局：赤坂専務理事、佐川広報室主任

○議 題：

- ① 組合への加入申し込み
- ② 令和3年度予算編成方針について

○その他報告事項

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

(6) 委員会

組合の運営・財政基盤強化、共同事業及び組合員の取引条件改善問題等を適切かつ効率的に実施するため、以下のとおり委員会等を開催した。

【経営組織委員会・取引改善専門部会・大型車・商用車部品部会】

本委員会は、組合の組織運営、財政問題及び広報活動並びに組合員の取引適正化への

対応及び人材育成等に関して討議・検討した。次頁委員会開催リスト参照。

【事業運営委員会・情報専門部会・分科会・各プロジェクト】

本委員会及び部会は、組合の共同事業である「共同購買・あっせん事業」の推進策、共同受発注システムの開発・運用（ZEN-bukyoモール（共同購買サイト）、ZEN-bukyouToolモール、互換品番検索システム）及び組合員のIT化推進・事務の効率化等に関して討議・検討した。次頁委員会開催リスト参照

1. 経営組織委員会・取引改善専門部会・「大型車・商用車部品部会」

委員会名	開催No.・会議名	開催日時・開催場所	出欠者	議題	備考
経営組織委員会	第27回 オンライン会議	令和2年7月9日(木) 13:30～16:00	森川理事長(埼玉)、杠委員長(福岡)、宮田委員(北海道)、佐藤委員(宮城)、岸委員(栃木)、柄崎委員(石川)、香川委員(大阪)、中西委員(岡山)、谷川委員(愛媛)、新戸部理事(青森)、山下顧問(愛知) 事務局 赤坂専務理事、佐川、斉藤	議題-1 委員会メンバーの紹介と副委員長の互選について 議題-2 委員会活動の方針と日程について 議題-3 その他報告事項	
	第28回 オンライン会議	令和2年9月16日(水) 13:30～16:00	森川理事長(埼玉)、杠委員長(福岡)、香川副委員長(大阪)、宮田委員(北海道)、佐藤委員(宮城)、岸委員(栃木)、柄崎委員(石川)、中西委員(岡山) 新戸部理事(青森)、山下顧問(愛知) 事務局 赤坂専務理事、佐川主任、斉藤事務局長	(1) 組合員の加入 (2) 経営組織委員会の役割について (3) 「基礎統計・取引実態調査」アンケート項目確認 (4) 令和2年7月豪雨被災組合員への見舞金送付 (5) 「組合員等の慶弔見舞金に関する規程」の見直しについて (6) アメックスとの話し合い報告 (7) マツダパーツ運送費負担対応(取引改善専門部会から) (8) トヨタモビリティパーツとの契約書取り交わし状況 (9) UOE契約状況調査について (10) その他	
	第29回 オンライン会議	令和3年1月19日(火) 13:30～16:40	森川理事長(埼玉)、杠委員長(福岡)、香川副委員長(大阪)、佐藤委員(宮城)、岸委員(栃木)、中西委員(岡山)、谷川委員(愛媛) オプザーバー 新戸部前理事長(青森)(欠席者) 宮田委員(北海道)、柄崎委員(石川)(事務局) 赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川広報室主任	1. 2020年度予算執行残対応について 2. 次年度からの予算編成費目見直しについて 3. これからの会議開催方法について 4. 取引改善専門部会からの報告 5. 「基礎統計・取引実態調査」アンケート結果報告 7. その他	
	第30回 オンライン会議	令和3年3月15日(月) 13:30～16:00	森川理事長(埼玉)、杠委員長(福岡)、香川副委員長(大阪)、宮田委員(北海道)、佐藤委員(宮城)、岸委員(栃木)、中西委員(岡山)、谷川委員(愛媛) オプザーバー 新戸部前理事長(青森)(欠席者) 柄崎委員(石川)(事務局) 赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川広報室主任	1. 組合員の予告脱退 2. 取引改善専門部会からの報告 3. 次年度の予算編成方針について 4. 役員任期中での組合員企業の役員退任に伴う対応 5. その他	

取引改善専門部会	マツダパーツと のミーティング 第1回目 オンライン併用	令和2年7月22日(水) 15:00～16:00	(マツダパーツ) 小島常務取締役、間瀬営業 改善プロジェクト室長 (全部協) 森川理事長 (取引改善専門部会) 中西部会長(岡山)、河合委員(神奈川)、香 川委員※(大阪)、森部委員(福岡) 欠席：今川委員(京都) 赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川広報室主 任	マツダパーツの配送費負担増への対応に ついて話し合った。	
	マツダパーツと のミーティング 第2回目 オンライン併用	令和2年8月24日(月) 13:30～16:10 3回に分けて会議	(第1部) 森川理事長、中西部会長(岡山)、河合委員 (神奈川)、今川委員(京都)、香川委員(大阪)、 森部委員(福岡) 赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川広報室主 任 (第2部) 〈マツダパーツ〉 小島常務取締役、間瀬営業改善プロジェクト 室長 〈全部協〉 森川理事長、中西部会長(岡山)、河合委員(神 奈川)、今川委員(京都)、香川委員(大阪) 赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川広報室主 任 (第3部) 森川理事長、中西部会長(岡山)、河合委員(神 奈川)、今川委員(京都)、香川委員(大阪) 赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川広報室主 任	<ul style="list-style-type: none"> • 全部協からマツダパーツ(株)に対しての 要望取りまとめ • 純正販社への取引条件改定時のコロナ 禍での配慮をお願い承認 	
	マツダパーツと のミーティング 第3回目 オンライン併用	令和2年9月24日(木) 13:30～14:45	〈マツダパーツ〉 小島常務取締役、間瀬営業改善プロジェクト 室長 〈全部協〉 森川理事長、中西部会長(岡山)、河合委員(神 奈川)、今川委員(京都)、森部委員(福岡) (欠席者) 香川委員(大阪) 赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川広報室主 任	マツダパーツ(以下、MP)に運送費負 担の再考を求める提案を行った。 ①MPの経営改善(コストの見直し)に より約3億円の配送費負担を吸収する。 ②配送方法の見直し(配送頻度の低下) による配送費コストの低減を図る。	

委員会名	開催No・会議名	開催日時・開催場所	出欠者	議題	備考
取引改善専門部会	マツダパーツとのミーティング第4回目 オンライン併用	令和2年10月27日(火) 14:00～15:05 (第1部) 15:05～16:00 (第2部)	〈マツダパーツ〉 小島常務取締役、間瀬営業改善プロジェクト室長 〈全部協〉 森川理事長、中西部会長(岡山)、今川委員(京都)、香川委員(大阪)、森部委員(福岡)(欠席者)河合委員(神奈川) 赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川広報室主任	(1)前回の宿題に対するマツダパーツ(以下、MP)の回答 ①配送回数を減らせれば経費を削減できるのではないか。 社内物流部や配送業者とも検討したが、回数を減らしてもルート配送を行っているためコストダウンにならない。 ②メーカー希望小売価格の見直しをマツダに提言できないか。 マツダから見直しはできないと回答があった。 ③新たな提案として、配送費の負担の代わりにレステールを見直す。 (2)取引専門部会は、「運送費の負担は少くも、レステール変更の方が負担は少なく、レステール商も多いが、全部協として積極的に認めるわけにはいかない。」という意見と「レステールの変更の方が組合員に理解されるのではないか。」という意見に分かれている。	
	トヨタモビリティパートナーズについてオンライン会議	令和3年2月3日(水) 13:30～14:30	森川理事長(埼玉)、中西部会長(岡山)、河合委員(神奈川)、今川委員(京都)、森部委員(福岡) (欠席者)香川委員(大阪) オプザーバー 杠副理事長 赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川広報室主任	トヨタモビリティパートナーズの契約について地域によって、保証金の扱いが異なるため、組合として、組合員に対する考え方をまとめる (1)地域による保証金等の状況 (2)保証金の継承について (3)今後の進め方	
	トヨタモビリティパートナーズ支社とのMTG(1回目)	令和3年2月19日(金) 10:00～11:10	トヨタモビリティパートナーズ支社 理事 営業本部：吉岡正義 副本部長 営業部：高木 一 部長、 経営管理室：菅野 優 室長 全部協 森川理事長、赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川広報室主任	取引基本契約書の構成と各条項の目的と文言の意味について説明を求めた。	
	トヨタモビリティパートナーズに関する取引基本契約書の見解をとりまとめるオンライン会議	令和3年3月1日(月) 14:00～16:15	森川理事長(埼玉)、中西部会長(岡山)、河合委員(神奈川)、今川委員(京都)、香川委員(大阪)、森部委員(福岡) (オプザーバー) 杠副理事長(福岡)、前田顧問(長野) 赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川広報室主任	(1)トヨタモビリティパートナーズ(以下、TMP)の取引基本契約書に関する組合員への伝え方を議論した。 (2)取引基本契約書の文書は全国統一なので、個々の組合員とTMPの支社が、覚書で地域性を踏まえた話し合いを行うよう周知する。	

大型車・商用車部	トヨタモビリティアイパーツ埼玉支社とのMTG(2回目)	令和3年3月16日(火) 9:45～10:00	トヨタモビリティアイパーツ(株)埼玉支社 森 計憲 支社長 理事 営業本部：吉岡正義 副本部長 全部協 森川理事長、赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川広報室主任	<ul style="list-style-type: none"> • TMPは旧トヨタ共販33社の社長が支社長になっている。登記上は支配人として登記しており、支配人としての権限を付与されている。 • 組織上、各役員や各セクションにおける仕事の内容や権限を定めた分掌規程であると思うが、支配人はどのような表記になっているか確認。
大型車・商用車部	第4回オンライン会議	令和2年7月29日(水) 13:30～16:00	森川理事長(埼玉)、香川部会長(大阪)、亀山委員(北海道)、遠藤委員(東京)、竹川委員(愛知)、谷口委員(京都)、中西委員(岡山)、小玉委員(福岡) オブザーバー： (株)あきば商会 遠藤営業統括※(東京) 欠席：尾形委員(山形) 事務局：赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川広報室主任	<ol style="list-style-type: none"> 1)活動日程について 2)活動方針・テーマについて(フリートーク) 3)賛助会員SPK(株)からの報告 4)三恵工業株式会社からのプレゼン
大型車・商用車部	第5回オンライン会議	令和3年1月25日(月) 13:30～15:55	森川理事長(埼玉)、香川部会長(大阪)、亀山委員(北海道)、尾形委員(山形)、遠藤委員(東京)、竹川委員(愛知) 小玉委員(福岡) (欠席者) 谷口委員(京都)、中西委員(岡山) オブザーバー：(株)あきば商会 岡田取締役(東京) オブザーバー：琴平自動車(株) 三宅部長 事務局：赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川主任	<ol style="list-style-type: none"> (1)活動スケジュールについて (2)各委員の近況報告 (3)大型純正ディーラーが既存の取引先以外の部品商への販売を控える動きがあることから、大型部品の仕入れができない部品商への支援策を検討 (4)賛助会員(株)アークセスおよび太平潤販(株)によるプレゼン

2. 事業運営委員会・情報専門部会・分科会・各プロジェクト

委員会名	開催№・会議名	開催日時・開催場所	出欠者	議題	備考
事業運営委員会	第34回オンライン会議	令和2年7月10日(金) 13:30～16:00	森川理事長、山下顧問、新井委員長(群馬)、 亀山委員(北海道)、原委員(山形)、竹内委員 (愛知)、本多委員(奈良)、上島委員(兵庫)、 北垣内委員(広島)、竹之下委員(宮崎) (欠席) 平山委員(熊本) 事務局：赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川 広報室主任	議題-1 委員会メンバー紹介と副委員長 の互選 議題-2 委員会活動方針と日程について 議題-3 各社のプレゼン依頼への今後の 対応 議題-4 ETC2.0 (ETCを含む) セットア ップ店訪問調査について 議題-5 モール請求明細統合について 議題-6 その他報告事項	
	第35回 オンライン会議	令和2年9月15日(火) 13:30～16:00	森川理事長、山下顧問、平尾顧問、新井委員 長(群馬)、竹之下副委員長(宮崎)、亀山委員 (北海道)、原委員(山形)、竹内委員(愛知)、 本多委員(奈良)、上島委員(兵庫)、北垣内委 員(広島)、平山委員(熊本) 事務局：赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川 広報室主任	議題-1 純正版社の優良部品販売への対 抗(共同販売事業) 議題-2 自動車部品商システム分科会報 告 議題-3 大塚刷毛製造(株)との覚書改定取 り直し 議題-4 (株)DISCOMとの覚書取り直し 議題-5 (株)DISCOMのバナー広告掲載 議題-6 ETC2.0 (ETCを含む) セットア ップ店訪問スケジュール 議題-7 「ZEN-bukyoモール」へ請求明細 統合に係わる経理処理の変更 議題-8 (その他)	
	第36回 オンライン会議	令和3年1月21日(火) 13:30～16:00	森川理事長(埼玉)、山下顧問(愛知)、新井委 員長(群馬)、竹之下副委員長(宮崎)、亀山委 員(北海道)、原委員(山形)、竹内委員(愛知)、 本多委員(奈良)、上島委員(兵庫)、北垣内委 員(広島)、平山委員(熊本) オプザーバー：新戸部前理事長(青森) 事務局：赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川 広報室主任	議題-1 自動車部品商システム分科会報 告 議題-2 各プロジェクトからの報告 議題-3 「ZEN-bukyoモール」請求明細変 更 議題-4 「ZEN-bukyoモール」にリクエス ト機能追加について 議題-5 ETCセットアップ店参加アング ート実施報告 議題-6 ETCセットアップ料金見直しに ついて 議題-7 これからの会議開催方法につい て 議題-8 サイバー保険取り扱いについて 議題-9 賛助会員(株)メイネット プレ ゼン 議題-10 その他	

第37回 オンライン会議	令和3年2月12日(金) 13:30～16:00	森川理事長(埼玉)、山下顧問(愛知)、新井委員長(群馬)、竹之下副委員長(宮崎)、亀山委員(北海道)、原委員(山形)、竹内委員(愛知)、本多委員(奈良)、上島委員(兵庫)、北垣内委員(広島)、平山委員(熊本) オプザーバー：新戸部前理事長(青森) 事務局：赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川主任	<p>議題-1 自動車部品商システム分科会報告</p> <p>議題-2 ETCセッターアップ料金設定の見直し(再確認)</p> <p>議題-3 ETCセッターアップ登録店増加促進策</p> <p>議題-4 互換委託入力者へのお礼</p> <p>議題-5 電力御事業者の紹介可否</p> <p>議題-6 各プロジェクトからの報告</p> <p>議題-7 事務局からの報告</p>	
第38回 オンライン会議	令和3年3月16日(火) 13:30～16:30	森川理事長(埼玉)、山下顧問(愛知)、竹之下副委員長(宮崎)、亀山委員(北海道)、竹内委員(愛知)、本多委員(奈良)、上島委員(兵庫)、北垣内委員(広島)、平山委員(熊本) オプザーバー：新戸部前理事長(青森) アドバイザー：楠熊秀雄 (欠席) 原委員(山形) 事務局：赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川広報室主任	<p>議題(1) 自動車部品商システム分科会から</p> <p>議題(2) 共同販売PJから</p> <p>議題(3) 教育動画制作PJから</p> <p>議題(4) 互換システム正誤対応について</p> <p>議題(5) 事務局からの報告</p>	
情報専門部会	令和2年7月21日(火) 13:30～15:50	上島部会長(兵庫)、原委員(山形)、本多委員(奈良)、北垣内委員(広島)、竹之下委員(宮崎)、 欠席委員：なし オプザーバー：新井事業運営委員会委員長(群馬) 事務局：赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川広報室主任	<p>1. 自動車部品商システム分科会に向けた事前の打ち合わせ</p> <p>2. BLに対する制限条項を盛り込んだ契約書の案を作成し、次回の情報専門部会(8/6開催)でBLの担当者で議論する</p> <p>3. デッドストックに関する在庫登録システムを、次回の情報専門部会でBLにも紹介する</p>	
自動車部品商システム活用分科会	令和2年5月25日(月) 13:30～15:00	新戸部理事長、山下委員長、上島部会長、新井委員、北垣内委員、竹之下委員、原委員(株)プロードリーフ 鳥飼グループ長、水野本部営業課担当 事務局：赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川広報室主任	<p>1. 分科会の進め方について</p> <p>2. 事務局から、これまでの経緯等を説明。</p> <p>3. (株)プロードリーフから、自社で作成したデータの取扱いや組合で加工したデータの取扱いに関する考え方を説明</p>	
第2回 オンライン会議	令和2年8月6日(木) 13:30～15:20	上島情報専門部会長(兵庫)、原委員(山形)、本多委員(奈良)、北垣内委員(広島)、竹之下委員(宮崎) オプザーバー：新井事業運営委員会(群馬) (株)プロードリーフ 鳥飼グループ長、水野本部営業課担当 事務局：赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川広報室主任	<p>1. プロードリーフへの要望</p> <p>2. 部品商の情報の流用について</p> <p>3. 契約書について</p> <p>4. データの活用</p> <p>5. その他</p>	

委員会名	開催No・会議名	開催日時・開催場所	出欠者	議題	備考
自動車部品商システム活用分科会	第3回オンライン会議	令和2年11月5日(木) 13:30～15:20	上島情報専門部会長(兵庫)、原委員(山形)、本多委員(奈良)、竹之下委員(宮崎)、山下顧問(愛知) オブザーバー： 新井事業運営委員長(群馬)、亀山社長(北海道) (株)プロードリーフ： 鳥飼グループ長、水野本部営業課担当(欠席) 北垣内委員(広島) 事務局：赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川主任	1. PM.NS搭載情報の使用権の確認についてBLからの回答 2. 自由討議 ● BLの過去の対応に問題 ● データの漏洩に関するルール化 ● データの責任の所在を明確にする ● 契約書や覚書を交わす	
共同販売プロジェクト	第4回オンライン会議	令和3年2月3日(水) 11:00～12:00	上島部会長(兵庫)、原委員(山形)、本多委員(奈良)、北垣内委員(広島)、竹之下委員(宮崎) オブザーバー：新井事業運営委員長(群馬) 事務局：赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川広報室主任	1. 分科会の要望を要望書としてBLに提出する 2. データの外部流出を禁止する 3. プロードリーフシステム使用規約を契約書とする 4. データ責任の所在を明確にする	
共同販売プロジェクト	第1回日オンライン会議	令和2年9月29日(火) 11:00～12:05	森川理事(埼玉)、山下顧問(愛知)、新井委員長(群馬)、亀山委員(北海道)、北垣内委員(広島)、平山委員(熊本) 事務局：赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川広報室主任	部品の取扱い商品を組合が窓口になり、一括して請求業務と仕入管理をシステム化するための情報収集	
共同販売プロジェクト	第2回オンライン会議	令和2年10月15日(木) 10:55～12:00	新井委員長(群馬)、亀山委員(北海道)、北垣内委員(広島)、平山委員(熊本) 欠席：山下顧問(愛知) 事務局：赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川広報室主任	1. プロードリーフ、イーバ、アライアンスの各社からヒアリング 2. プライバシーマークや認証の必要有無 3. システムのターゲット 4. 開発費用 5. 統一された伝票を使うルール化	
共同販売プロジェクト	第3回オンライン会議	令和2年10月27日(火) 11:05～12:10	森川理事、新井委員長(群馬)、山下顧問(愛知)、亀山委員(北海道)、北垣内委員(広島)、平山委員(熊本) 事務局：赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川広報室主任	1. 新たなシステム開発の提案 2. 予算がどのくらいかかるかの目途を付ける 3. システムに強い既存の業者に頼る 4. 整備工場に使用してもらえらるシステムにすることが重要 5. 外部の人をプロジェクトに入れて、知見を参考に「請求書電子化の要求」 6. 問屋からも「請求書電子化の要求」が来ている	

第4回 名古屋 市でリア ル開催	令和3年1月16日(木) 11:00～12:15	新井委員長(群馬)、北垣内委員(広島)、山下顧問(愛知) オプザーバー 稲熊氏	新井委員長(群馬)、新井委員長(群馬)、亀山委員(北海道)、平山委員(熊本) (欠席者)北垣内委員(広島)、山下顧問 事務局:赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川 広報室主任	1. 今後の共同事業に関するシステムの 方向性について議論 2. 理想的な事業連携モデル案確認	
第5回 オンライン 開催	令和3年1月21日(木) 11:00～12:15	森川理事長(埼玉)、新井委員長(群馬)、亀山委員(北海道)、平山委員(熊本) (欠席者)北垣内委員(広島)、山下顧問 事務局:赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川 広報室主任	森川理事長(埼玉)、新井委員長(群馬)、亀山委員(北海道)、北垣内委員(広島)、山下顧問 (欠席者)平山委員(熊本) 事務局:赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川 主任	1. 年度予算で、3月末までに優先すべき項目(ファクタリングのシステム)を構築する 2. 予算立案に業者からのヒアリング 3. 3月末までにシステム案作成し予算のエビデンスとする	
第6回 オンライン 会議	令和3年3月29日(月) 11:00～12:05	森川理事長(埼玉)、新井委員長(群馬)、亀山委員(北海道)、北垣内委員(広島)、山下顧問 (欠席者)平山委員(熊本) 事務局:赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川 主任	森川理事長(埼玉)、新井委員長(群馬)、亀山委員(北海道)、北垣内委員(広島)、山下顧問 (欠席者)平山委員(熊本) 事務局:赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川 主任	1. 今回で共同販売プロジェクトは、いったん終了とする 2. 次年度は実証テストを行う 3. 組合員の販売データ等を集める仕組みを作る	
EDIシステム 検討会	令和2年10月13日(火)	アライアンス 佐野代表 新井事業運営委員長、赤坂専務理事、斉藤事務局長	アライアンス 佐野代表 新井事業運営委員長、赤坂専務理事、斉藤事務局長	1. EDIシステムについて情報入手 2. EDIを最初から作ると時間がかかる 3. EDIはデータ交換をする場所	
第2回目 オンライン 会議	令和2年11月13日(金) 14:45～16:20	E B E: 藤崎マネージャー、武野(タケノ)係員 全部協: 新井事業運営委員長(群馬)、山下顧問(愛知)、亀山委員(北海道)、本多委員(奈良)、平山委員(熊本)、竹之下委員(宮崎) 事務局: 赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川 広報室主任	E B E: 藤崎マネージャー、武野(タケノ)係員 全部協: 新井事業運営委員長(群馬)、山下顧問(愛知)、亀山委員(北海道)、本多委員(奈良)、平山委員(熊本)、竹之下委員(宮崎) 事務局: 赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川 広報室主任	1. EBEからの提案を聞いて、EDIの議論を進める 2. 全部協が部品商からデータを集約し、ターゲットとデータ交換するシステムを作成する 3. システム会社からの提案を検討する	
第3回目 オンライン 会議	令和2年11月5日(木) 14:40～15:40	ブロードリーフ: 鳥飼グループ長、水野本部 営業課担当 全部協: 新井事業運営委員長(群馬)、山下顧問(愛知)、亀山委員(北海道)、本多委員(奈良)、平山委員(熊本)、竹之下委員(宮崎) 事務局: 赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川 広報室主任	ブロードリーフ: 鳥飼グループ長、水野本部 営業課担当 全部協: 新井事業運営委員長(群馬)、山下顧問(愛知)、亀山委員(北海道)、本多委員(奈良)、平山委員(熊本)、竹之下委員(宮崎) 事務局: 赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川 広報室主任	1. EDIでどのようなサービスが提供できるか情報交換 2. 組合員の売上データを全部協で集約し、支払請求や発注のデータをSS本部に送信が可能になる 3. 組合員データを全部協が統合して、何が売れているかを分析し、各メーカーにこの部品を作れと言えようになる 4. 自動車整備工場と部品商の間にEDIを組み込むことで、電子請求書も可能になる	

委員会名	開催№・会議名	開催日時・開催場所	出欠者	議題	備考
EDIシステム検討会	第4回目 オンライン会議	令和2年12月2日(水) 11:00～12:20	新井事業運営委員長(群馬)、山下顧問(愛知)、 亀山委員(北海道)、北垣内委員(広島)、平山 委員(熊本) 事務局：赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川 広報室主任	1. EDIシステムをどこまで進めるか 2. ターゲットをどこにするか 3. 予算規模や委託先・委託内容などを 示す 4. データを貯める箱、貯めるための仕組み やレイアウトを作っておくことが必要 5. フォーマットが9種類、通信方式が5 種類ある	
教育動画制作プロ ジェクト	第1回目 オンライン会議	令和2年9月29日(火) 13:30～14:45	新井委員長(群馬)、竹之下副委員長(宮崎)、 竹内委員(愛知)、本多委員(奈良) 事務局：赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川 広報室主任	1. 共同事業を紹介することや、地方で の会合などでの研修資料やオンラインライ ブ研修の資料として活用し、組合各 事業所の生産性向上のためコンテンツ を制作する 2. コンテンツは共同購買事業、互換品番 検索システム、Zモール、TOOLモール、 ETCセットアップ事業の紹介を想定 3. ターゲットは実務者レベルにする	
	第2回目 オンライン会議	令和2年10月15日(木) 13:35～14:40	新井委員長(群馬)、竹之下副委員長(宮崎)、 竹内委員(愛知)、本多委員(奈良) 事務局：赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川 広報室主任	1. 従業員の要望を紹介 2. 日常業務の中では普通に受け入れて いる「態度や言葉使い」について、 分かりやすい動画にして、社員の意 識改革を行う 3. ビジネスマナーの講師を招き、ヒア リングを行う 4. 若い従業員には文書よりもYouTubeの 方が分かりやすい	
	第3回目 オンライン会議	令和2年10月27日(火) 10:10～11:05	森川理事長(埼玉)、新井委員長(群馬)、亀山 委員(北海道)、北垣内委員(広島)、平山委員 (熊本) (参考人) ㈱ビジネスグラウンドワークス 佐藤 取締役企画営業部長 事務局：赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川 主任	1. ビジネスマナーの講師を招き、ヒア リングを行う 2. 「部品の基礎知識」を動画にする方 向で検討 3. 組合員に納得してもらえる内容や組合 員のニーズが高いものを作っていく	
モール請求プロジ ェクト	第1回目 オンライン会議	令和2年11月24日(火) 11:05～11:55	新井委員長(群馬)、上島委員(兵庫)、北垣内 委員(広島) 事務局：赤坂専務理事、斉藤事務局長、佐川 広報室主任	1. 「ZEN-bukyoモール」の売掛と買掛の 掲載方法を変える 2. 売掛と買掛の相殺を止める	
	第2回目 オンライン会議	令和2年12月22日(火) 14:00～14:30	アライアンス 佐野代表 赤坂専務理事、斉藤事務局長	1. 「ZEN-bukyoモール」を購入明細と販 売明細を分けて掲載するシステムに 変更する 2. 次年度から対応する 3. 「ZEN-bukyoモール」改修正案見積提 出依頼	

2. 組合員に関する事項

(1) 組合員の加入・脱退数の異動状況（令和3年3月末）

項目	前年度末	加入数	脱退数	本年度末
組合員数	429社	2社	8社	423社

(注1) 加入数の内訳：新規加入2社、

(注2) 脱退数の内訳：①法定脱退2社（組合員同士による統合脱退）

②自由脱退6社（令和3年3月31日付け）

(2) 組合員の出資金払込み状況

項目	前年度末	増加	減少	本年度末
出資口数	590口	2口	7口	585口
出資総口数	590口	2口	7口	585口
出資金総額	29,500,000円	100,000円	△350,000円	29,250,000円

(注1) 減少欄は、脱退者の持分払戻の口数と払戻額（ただし、前年度の法定脱退者で持分払い戻し請求が年度を超えてなされた1口を含む）。

(3) 組合員の賦課金払込み状況

① 令和2年度賦課金12ヶ月払込済み組合員427社	35,868,000円
② 令和2年度賦課金11ヶ月払込済み組合員1社	77,000円
③ 令和2年度賦課金6ヶ月払込済み組合員2社	84,000円
④ 令和2年度賦課金2ヶ月払込済み組合員1社	14,000円
⑤ 前年脱退未納分償却10ヶ月分	1社：△70,000円
⑥ 前年破産管財人からの返却要請2ヶ月分	1社：△14,000円
<hr/>	
賦課金収入の計	35,959,000円
⑦ 賦課金返還429社分×4半期分（21,000円）	△9,009,000円
<hr/>	
令和2年度賦課金収入合計	26,950,000円

(4) 各ブロック代表の総代数と総代者名

- 1) 北海道ブロック地区の総代（定数2名） 就任者：以下1名、欠員1名（資格喪失）
亀山直基（長尾部品(株)）
- 2) 東北ブロック地区の総代（定数6名） 就任者：以下6名
新戸部八州男（青森県：(株)フジモーターズ）、横内辛功（秋田県：(株)大館自動車部品商会）、佐々木道博（岩手県：(有)三栄商会）、佐藤 徹（宮城県：(株)佐藤部品）、土

門雅之（山形県：(株)最上部品）、菅野弘陽（福島県：(有)カンノパーツ）

3) 関東・甲信越ブロック地区の総代（定数11名） 就任者：以下11名

岸 友章（栃木県：(株)ユアサ）、佐藤美幸（茨城県：(株)東京ブレーキ）、渡邊 勝（群馬県：(株)渡辺商会）、森川 等（埼玉県：森川部品(株)）、穂積邦之（埼玉県：ほづみ自動車(株)）、遠藤美代子（東京都：(株)あきば商会）、長坂圭将（千葉県：日新自動車部品(株)）、河合昭彦（神奈川県：横浜商工(株)）、坂井泰介（新潟県：(株)新潟テエス）、久保田大輔（長野県：長野自動車部品(株)）、大工原信幸（長野県：(有)中込自動車部品商会）。

4) 東海北陸ブロック地区の総代（定数8名） 就任者：以下7名、欠員1名（脱退）

五島秀明（愛知県(株)メイゴ）、大橋 弘（愛知県：チトセ自動車(株)）、黒田太郎（岐阜県：斐太自動車部品(株)）、川北晃司（三重県：(有)川北商会）、伊勢晃（富山県：(株)イセ部品商会）、柄崎一郎（石川県：(株)つかさき商会）、北川裕二（福井県：(株)村中パーツ）

5) 近畿ブロック地区の総代（定数8名） 就任者：以下7名、欠員1名（逝去）

矢野 充（滋賀県：(有)矢野自動車部品商会）、今川雅夫（京都府：(株)大同商会）、香川裕嗣（大阪府：琴平自動車(株)）、本多浩（奈良県：(株)ホンダ商会）、松山弘志（和歌山県：紀泉商会）、志水群巳（兵庫県：神姫産業(株)）、河上稔夫（兵庫県：阪神自動車用品(株)）。

6) 中国ブロック地区の総代（定数2名） 就任者：以下2名

北垣内美彦（広島県：(株)大成部品）、池淵正浩（島根県：(有)松江自動車用品商会）。

7) 四国ブロック地区の総代（定数2名） 就任者：以下2名

谷川太一（愛媛県：(株)谷川商会）、成岡浩一（高知県：(株)東亜）。

8) 九州・沖縄ブロック地区の総代（定数13名） 就任者：以下13名

杠 和俊（福岡県：(株)東亜商会）、寺坂壮勝（福岡県：(株)佐藤商店）、野田修吾（福岡県：(株)新光商会）、森部義孝（福岡県：飯塚パーツ(株)）、中島一美（福岡県：(有)東亜商会）、能美慶則（佐賀県：(有)中央自動車部品）、松尾徳一（長崎県：(有)松尾部品商会）、平山正也（熊本県：三栄輪業(株)）、宮地克源（熊本県：(有)宮地小型部品商会）、木下達夫（大分県：(有)木下部品）、蛭原富夫（宮崎県：(有)えびはら商会）、竹之下英樹（宮崎県：(有)竹之下部品商会）、仲里賢（沖縄県：(株)南海部品商会）。

(5) ブロック協議会及び支部の設立状況

組合の事業活動報告や各種講習会・研修会の実施及び組合員の意見収集を効率的に行うために、各地域ブロック協議会や各都道府県支部の設立は、以下のとおり設立され、その他の地域は今後順次設立予定。

1) ブロック協議会の設立状況 (5ブロック設立済)

- ① 東北ブロック協議会 (平成25年10月23日設立)
会 長：佐藤 徹 (宮城県：(株)佐藤部品 代表取締役)
- ② 関東・信越ブロック協議会 (平成27年10月22日設立)
会 長：森川 等 (埼玉県：森川部品(株) 代表取締役)
- ③ 東海・北陸ブロック協議会 (平成25年10月23日設立)
会 長：山下藤雄 (愛知県：(株)交輪社 取締役会長)
- ④ 近畿ブロック協議会 (平成27年8月6日設立)
会 長：香川裕嗣 (大阪府：琴平自動車(株) 代表取締役)
- ⑤ 九州・沖縄ブロック協議会 (平成27年1月28日設立)
会 長：平山正也 (熊本県：三栄輪業(株) 代表取締役)

2) 支部の設立状況 (20支部設立済)

- ① 北海道支部 (平成25年10月23日設立)
支部長：宮田正昭 ((株)宮田自動車商会 顧問)
- ② 青森県支部 (平成26年4月25日設立)
支部長：古川篤紀 ((有)古川部品 代表取締役)
- ③ 岩手県支部 (平成27年4月23日設立)
支部長：佐々木道博 ((有)三栄商会 代表取締役)
- ④ 山形県支部 (平成26年4月25日設立)
支部長：土門雅之 ((株)最上部品(酒田) 代表取締役)
- ⑤ 宮城県支部 (平成29年10月13日設立)
支部長：佐藤 徹 ((株)佐藤部品 代表取締役)
- ⑥ 群馬県支部 (平成27年4月23日設立)
支部長：篠原秀樹 (群馬自動車用品(株) 代表取締役)
- ⑦ 埼玉県支部 (平成25年10月23日設立)
支部長：森川 等 (森川部品(株) 代表取締役)
- ⑧ 長野県支部 (平成26年4月25日設立)
支部長：大工原信幸 ((有)中込自動車部品商会 代表取締役)
- ⑨ 茨城県 (令和元年7月10日設立)
支部長：佐藤美幸 ((株)東京ブレーキ 代表取締役)
- ⑩ 愛知県支部 (平成25年10月23日設立)
支部長：山下藤雄 ((株)交輪社 取締役会長)

- ⑪ 北陸支部（富山県、石川県、福井県）（平成26年1月22日設立）
支部長：柄崎一郎（石川県：㈱つかさき商会 代表取締役）
- ⑫ 滋賀県支部（平成26年1月22日設立）
支部長：矢野 充（㈲矢野自動車部品商会 代表取締役）
- ⑬ 京都府支部（平成26年4月25日設立）
支部長：岩永徳彦（㈱オート商会 代表取締役）
- ⑭ 大阪府支部（大阪府、奈良県）（平成26年4月25日設立）
支部長：香川裕嗣（琴平自動車㈱ 代表取締役）
- ⑮ 奈良県支部（令和2年3月16日設立）
支部長：本郷 浩（㈱ホンダ商会 代表取締役）
- ⑯ 和歌山県支部（平成26年1月22日設立）
支部長：松山弘志（紀泉商会 代表）
- ⑰ 兵庫県支部（平成25年10月23日設立）
支部長：樽本平明（㈲タルモト商会 代表取締役）
- ⑱ 福岡県支部（令和3年1月19日設立）
支部長：杠 和俊（㈱東亜商会 代表取締役）
- ⑲ 長崎県支部（平成26年4月25日設立）
支部長：松尾徳一（㈲松尾部品商会 代表取締役）
- ⑳ 宮崎県支部（平成25年10月23日設立）
支部長：蛸原富夫（㈲えびはら商会 取締役会長）

3. 役員に関する事項

(1) 役員異動

	令和元年度末	退任又は欠員	新任	令和2年度末
理事長	1	0	0	1
副理事長	4	0	0	4
専務理事	1	0	0	1
理事	13	1	0	12
小計	19	1	0	18
監事	2	0	0	2
合計	21	0	0	20

- (2) 役員名簿：役員名簿は、別紙1参照のこと。

4. その他組合の状況に関する重要な事項

- (1) 賛助会員の加入・脱退数の異動状況

項目	前年度末	加入数	脱退数	本年度末
賛助会員数	37社	3社	3社	37社

(注1) 賛助会員名簿：賛助会員名簿は、別紙2を参照のこと。

- (2) 他の団体への加入

組合の運営及び組合員の事業展開に寄与すると認められる以下の4団体に加入している。

- 1) 全国中小企業団体中央会
- 2) 一般社団法人自動車会議所
- 3) 一般社団法人日本自動車整備振興会連合会
- 4) 社会保険協議会

- (3) 外部会議参加

自動車業界の情報・収集等のため、以下の会議に参加した。

- 1) 自動車関係団体自動車部品・用品連絡会議
今年度は5回計画されるも、コロナウイルス感染防止対応から延期となった。
- 2) 自動車点検整備協議会及び不正改造防止協議会
今年度はコロナウイルス感染防止対応から全て書面での連絡紹介となった。

- (4) 官庁申請事項等

- 1) 令和2年4月24日 東京法務局台東出張所に2019年度末払込出資金変更登記申請書を提出・受理、登記完了は令和2年5月11日
- 2) 令和2年6月23日 国税局上野税務署及び東京都台東都税事務所に令和2年事業年度分の法人税・復興特別法人税・事業税及び消費税並びに都民税等の確定申告書を提出・受理
- 3) 令和2年6月26日 東京法務局台東出張所に事業協同組合変更登記申請書を提出・受理、登記完了は令和2年7月3日

- 4) 令和2年7月3日 経済産業大臣あてに「2019年度決算関係書類提出届出書」を提出・受理

(別紙1)

全日本自動車部品卸商協同組合役員名簿

令和2年3月31日

役職名	地区	氏名	会社名
理事長	埼玉	森川 等	森川部品(株)
副理事長	群馬	新井 雄一	アライ商会(株)
〃	大阪	香川 裕嗣	琴平自動車(株)
〃	岡山	中西 通博	(株)金辺商会
〃	福岡	杠 和俊	(株)東亜商会
専務理事	員外	赤坂 邦雄	全部協事務局常勤の専務理事
理事	員外	宮田 正昭	(株)宮田自動車商会
〃	青森	新戸部 八州男	(株)フジモーターズ
〃	宮城	佐藤 徹	(株)佐藤部品
〃	新潟	坂井 泰介	(株)新潟テェス
〃	石川	柄崎 一郎	(株)つかさき商会
〃	岐阜	高橋 顕良	西濃産業(株)
〃	愛知	竹内 慶一郎	(有)日進商会
〃		欠員	
〃	奈良	本 彦 浩	(株)ホンダ商会
〃	徳島	北 哲也	(株)北光社
〃	熊本	平山 正也	三栄輪業(株)
〃	大分	木下 達夫	(有)木下部品
〃	沖縄	仲里 賢	(株)南海部品商会
監事	三重	川北 晃司	(有)川北商会
〃	京都	今川 雅夫	(株)大同商会
顧問	長野	前田 祐一	上高地自動車(株)
〃	愛知	山下 藤雄	(株)交輪社

【役員数】 理事数 (定款の定数は15人以上20人以内) : 18人

監事数 (定款の定数は2人又は3人) : 2人

合計 : 20人

(別紙2)

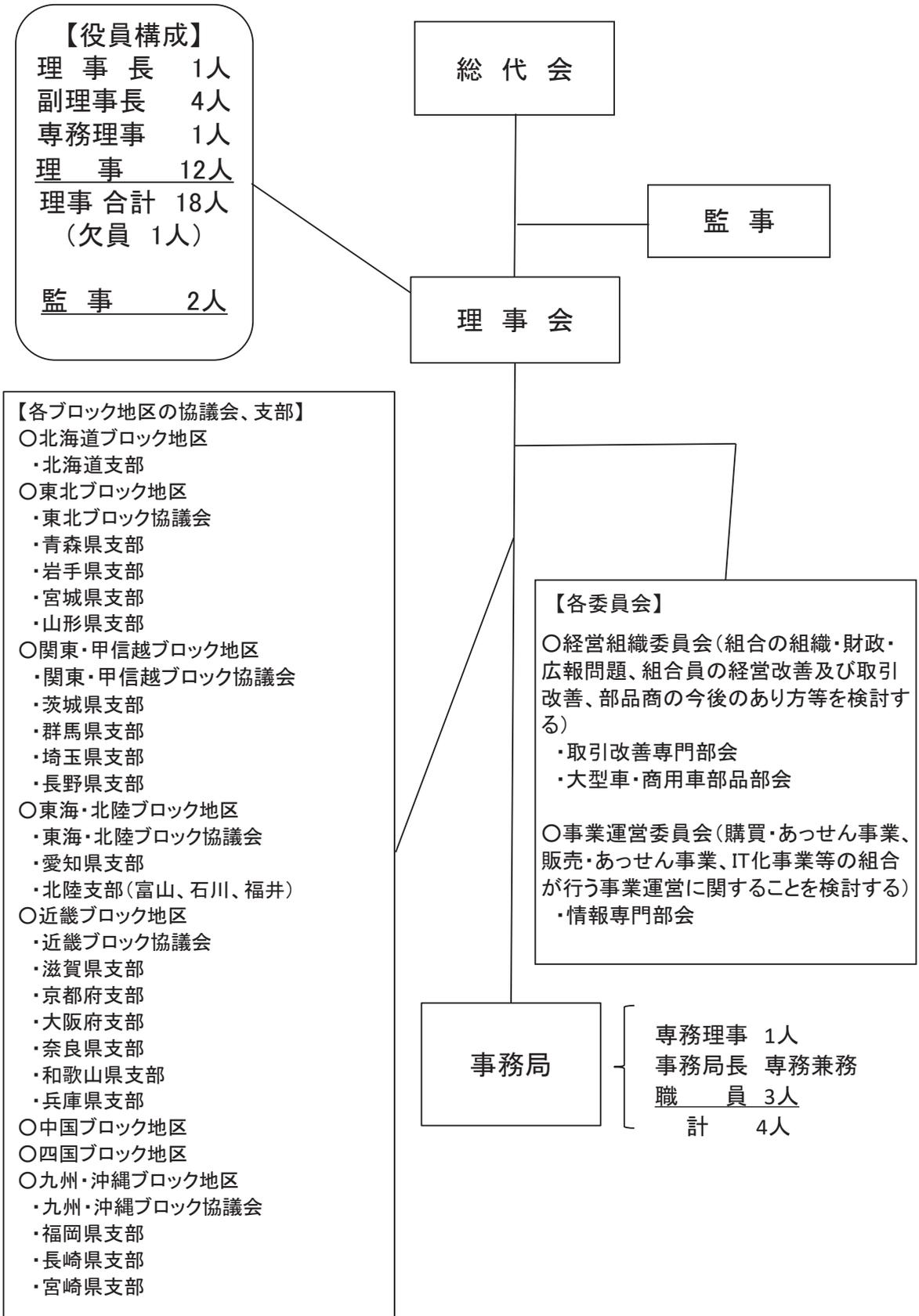
賛 助 会 員 名 簿

令和3年3月31日現在

会 社 名	代 表 者	〒	住 所	T E L
日 発 販 売 (株)	代表取締役社長 中 嶋 達 朗	105-0021	港区東新橋2-14-1 NBFコモディオ汐留8階	03-6854-1660
辰 巳 屋 興 業 (株)	取締役社長 樋 巳 芳	466-8711	名古屋市昭和区白金3-20-15	052-882-8501
S P K (株)	代表取締役社長 沖 恭 一郎	553-0003	大阪市福島区福島5-5-4	06-6454-2531
(株)ブロードリーフ	代表取締役社長 大 山 堅 司	140-0002	品川区東品川4-13-14 グラスキューブ品川8階	03-5781-3100
(株)ビッグウェーブ	代表取締役 服 部 厚 司	497-0005	愛知県あま市七宝町伊福 鍛冶屋前58	052-441-7502
ヤマト自動車(株)	代表取締役社長 西 口 茂 樹	553-0003	大阪府大阪市福島区福島 7丁目13番4号	06-6785-3463
一般社団法人 日本自動車会議所	会 長 内山田 竹 志	105-0012	港区芝大門1-1-30 日本自動車会館15階	03-3578-3880
エンパイヤ自動車(株)	代表取締役社長 上 橋 敦	104-0032	中央区八丁堀2-23-1 エンパイヤビル3階	03-3555-6000
ミヤコ自動車工業(株)	代表取締役社長 坂 森 正 信	105-0003	港区西新橋2-13-6	03-3591-2271
昭和自動車工業(株)	代表取締役 菊 地 秀 武	555-0001	大阪市西淀川区佃7丁目4-16	06-6476-3532
株式会社TOKAI	代表取締役社長 石 戸 六 男	105-0014	港区芝3-12-13	03-3455-0214
明 治 産 業 (株)	取締役社長 竹 内 眞 哉	107-0052	港区赤坂1-1-12	03-5563-8855
(株) 新 生 商 会	代表取締役 小 林 直 昭	105-0001	港区虎ノ門3-19-13	03-3433-1101
日本特殊陶業(株)	上席執行役員 鈴 木 浩 二	467-8525	名古屋市瑞穂区高辻町14-18	052-872-5915
日 東 工 業 (株)	代表取締役社長 溝 呂 木 泰 介	124-0001	葛飾区小菅3-18-11	03-3602-1161
大 栄 テ ク ノ (株)	代表取締役 松 居 宏 純	526-0062	長浜市列見町217	0749-63-6601
(株) 辻 鐵 工 所	代表取締役社長 辻 明 伸	464-0850	名古屋市千種区今池3-26-9	052-732-1261
(株)アドヴィックスセールス	代表取締役社長 小 森 実	448-0027	愛知県刈谷市相生町1-1-1 アドバンス・スクエア刈谷	0566-25-2150
エムケーカシヤマ(株)	代表取締役社長 檜 山 剛 士	385-0009	長野県佐久市小田井1119	0267-65-7811
武蔵オイルシール工業(株)	代表取締役 武 藤 正 弘	106-0032	港区六本木5-11-29	03-3404-6341
大 野 ゴ ム 工 業 (株)	代表取締役 大 野 洋 一	105-0001	港区虎ノ門1-8-11 5-825 第一ビル	03-3501-5825
富士ブレーキ工業(株)	代表取締役 島 田 真	306-0023	茨城県古河市本町4-1-9 ONozATOビル5階	0280-30-8281
P I A A (株)	代表取締役 寺 田 浩 康	112-0005	東京都文京区水道1丁目 12番15号	03-6891-3331
(株) セ イ ハ ン	代表取締役 金 谷 哲 生	003-0832	北海道札幌市白石区北郷 2条2丁目2-14	011-873-2000

会 社 名	代 表 者	〒	住 所	T E L
(株) 神 戸 マ ッ ダ	代表取締役 橋 本 覚	652-0892	神戸市兵庫区東柳原町3番10号	078-671-5011
(株) リ ト ラ ス パ ー ツ セ ン タ	代表取締役 津 田 猛	915-0235	福井県越前市不老町29-7	0778-43-1701
(株)オー・エス・エス司	代表取締役 田 中 多枝子	660-0806	兵庫県尼崎市金楽寺町1丁目 6-29	06-4950-0218
(株) ア ペ ッ ク ス	代表取締役 社長 近 藤 丈 了	870-0936	大分県大分市岩田町3-18-5	097-552-6500
(株) ア ク セ ス	代表取締役 飯 室 治	553-0003	大阪府大阪市福島区福島5-5-2	06-6458-5579
(一社)日本自動車 整備振興会連合会	会 長 竹 林 武 一	106-6117	港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー 17F	03-3404-6141
(有) T A P S I N C .	代表取締役 津 田 晃 吉	370-0069	群馬県高崎市飯塚町425-2	027-370-1213
(株) タ ジ マ	代表取締役 服 部 浩 人	140-0002	東京都品川区東品川4-13-14 グラスキューブ品川	03-6433-3566
(株) パ ー ツ ワ ン	代表取締役 長 倉 達 也	151-0053	東京都渋谷区代々木5-59-5 清水代々木ビル4階	03-3463-2065
(株) E B E	代表取締役 社長 八 木 貴 裕	101-0063	東京都千代田区神田淡路町2-23-1 お茶の水センタービル4階	03-5298-1851
(株) テ ィ ー ・ エ ー ・ エ ス	代表取締役 社長 真 砂 紀 彦	450-0002	名古屋市市中村区名駅四丁目26-13 ちとせビル3階	052-618-7500
(株) ア ー ネ ス ト	代表取締役 社長 大 川 恵 司	342-0016	埼玉県吉川市会野谷1-173-1	048-984-3818
第 一 生 命 保 険 (株)	代表取締役 社長 稲 垣 精 二	100-8411	東京都千代田区有楽町1丁目 13番1号	03-3216-1211

全日本自動車部品卸商協同組合組織図



令和2年度決算報告書

自 令和2年4月1日
至 令和3年3月31日

全日本自動車部品卸商協同組合

財 産 目 録

(令和3年3月31日)

(単位：円)

摘 要	金 額
(一 資 産 の 部)	
I 流動資産	
1 現金及び預金	
(1) 現 金	62,571
(2) 預 金	62,796,508
① 普通預金3口(みずほ銀行稲荷町支店)	55,583,764
② 普通預金1口(みずほ銀行上野支店)	2,170,134
③ 普通預金1口(三菱UFJ銀行上野中央支店)	4,953,495
④ 郵便振替口座1口(ゆうちょ銀行)	89,115
計	62,859,079
2 組合員売掛金123口	4,222,194
3 前払費用(事務所賃貸料、退職金共済掛金、共済保険掛金、備品費)	616,228
4 未収収益(販売・あっせん手数料、ETCセットアップ利用費等)	1,112,392
5 仮払金費用(理事会会場借料)	0
6 その他の短期資産(未収賦課金)	0
流 動 資 産 計	68,809,893
II 固定資産	
有形固定資産	
1 工具、器具及び備品	7
有 形 固 定 資 産 計	7
無形固定資産	0
無 形 固 定 資 産 計	0
外部出資その他の資産	
1 差入保証金・敷金(事務所借上げ分)	5,070,000
2 差入保証金(ETCセットアップ事業登録保証金分)	2,640,000
3 特定引当資産(退職給与引当預金)	2,460,600
外 部 出 資 そ の 他 の 資 産 計	10,170,600
固 定 資 産 計	10,170,607
資 産 合 計	78,980,500
(二 負 債 の 部)	
I 流動負債	
1 買掛金(未払売上原価)4口	4,222,194
2 未払金	
(1) 未払金(通信運搬費、銀行手数料)	68,856
(2) 未払持分返還分 2020年度分 6口	300,000
計	368,856
3 未払法人税等	1,460,600
4 未払消費税等	856,400
5 未払費用	
(1) 未払社会保険料	309,093
(2) 未払費用(印刷費、器具備品費)	120,025
計	429,118
6 仮受金(互換システム利用料3口)	118,800
7 その他の流動負債(社会保険料預り金)	61,377
流 動 負 債 計	7,517,345
II 固定負債	
1 組合員長期預り金(ETCセットアップ事業登録保証金分)	2,700,000
2 退職給与引当金	2,460,600
固 定 負 債 計	5,160,600
負 債 合 計	12,677,945
(三 正 味 財 産)	
I 正味資産	66,302,555

貸 借 対 照 表

令和3年3月31日

(単位：円)

(一 資 産 の 部)		(二 負 債 の 部)	
I 流 動 資 産		I 流 動 負 債	
1 現 金	62,571	1 買掛金(未払売上原価)	4,222,194
2 預 金	62,796,508	2 未 払 金	368,856
3 売 掛 金	4,222,194	3 未払法人税等	1,460,000
4 前 払 費 用	616,228	4 未払消費税等	856,400
5 収 収 益	1,112,392	5 未 払 費 用	429,118
6 仮 払 費 用	0	6 仮 受 金	118,800
7 未 収 賦 課 金	0	7 その他の流動負債(預り金)	61,377
流 動 資 産 計	68,809,893	流 動 負 債 計	7,517,345
II 固 定 資 産		II 固 定 負 債	
1 有形固定資産		1 組合員長期預り金	2,700,000
工具、器具及び備品	7	2 退職給与引当金	2,460,600
有形固定資産計	7	固 定 負 債 計	5,160,600
2 外部出資その他の資産		負 債 合 計	12,677,945
(1) 差入保証金(事務所賃借分)	5,070,000		
(2) 差入保証金(ETC登録分)	2,640,000	(三 純 資 産 の 部)	
(3) 特定引当資産(退職給与引当)	2,460,600	I 組 合 員 資 本	
外部出資その他の資産計	10,170,600	1 出 資 金	29,550,000
固 定 資 産 計	10,170,607	出 資 金 計	29,550,000
資 産 合 計	78,980,500	2 利 益 剰 余 金	
		(1) 利 益 準 備 金	3,774,000
		(2) 特 別 積 立 金	3,774,000
		(3) 教 育 情 報 費 用 繰 越 金	19,760,000
		(4) そ の 他 利 益 剰 余 金	
		① 当 期 未 処 分 剰 余 金	
		(イ) 当 期 純 利 益 金 額	5,426,311
		(ロ) 前 期 繰 越 剰 余 金	4,318,244
		当 期 未 処 分 剰 余 金 計	9,744,555
		そ の 他 利 益 剰 余 金 計	9,744,555
		利 益 剰 余 金 計	37,052,555
		組 合 員 資 本 計	66,602,555
		II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		1 そ の 他 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		(1) 脱 退 者 持 分 払 戻 勘 定	△ 300,000
		評 価 ・ 換 算 差 額 等 計	△ 300,000
		純 資 産 合 計	66,302,555
		負 債 及 び 純 資 産 合 計	78,980,500

損 益 計 算 書

自 令和 2 年 4 月 1 日
至 令和 3 年 3 月 31 日

(単位：円)

(三 事業費用の部)	(一 事業収益の部)
① 共同購買・あっせん事業費用	① 共同購買・あっせん事業収益
1 購買事業売上原価	1 購買事業売上高
(1) 当期仕入高 49,485,260 49,485,260	(1) 組合員売上 49,485,260
2 購買・あっせん事業費用	(2) 受取手数料 1,557,874 51,043,134
(1) 会議費 3,071	2 購買あっせん事業収入
(2) 旅費交通費 165,840	(1) あっせん受取手数料 2,509,388 2,509,388
(3) 通信運搬費 2,158	計 53,552,522
(4) 印刷製本費 0	② 宣伝・販売促進・市場開拓事業収益
(5) 雑費 251,130 422,199	1. 展示会会場使用料収入 0 0
計 49,907,459	2. チラシ等販売収入 0 0
② 宣伝・販売促進・市場開拓事業費用	3. ETC2.0セットアップ事業収入
1. 展示会開催事業費用 0 0	(1) ETC2.0新規開業時セット料・送料収入 47,641 47,641
2. 販売促進(点検整備等)事業費用 586,855 586,855	(2) セキュリティ管理料収入 94,600 94,600
3. ETC2.0セットアップ事業費用	(3) 端末貸与料収入
(1) ETC2.0新規開業時セット料・送料費用 47,135 47,135	① オンラインセットアップ初期設定料・送料 77,000
(2) セキュリティ管理料費用 94,600 94,600	② 端末貸与料 785,400 862,400
(3) 端末貸与料費用	(4) 識別処理情報発行料収入
① オンラインセットアップ初期設定料・送料 77,000	① ETC識別処理情報発行料収入 3,381,510
② 端末貸与料 785,400 862,400	② ETC2.0識別処理情報発行料収入 1,392,600 4,774,110
(4) 識別処理情報発行料費用	(5) 追加セットアップ申込書関連費用収入
① ETC識別処理情報発行料 1,352,604	① 追加セットアップ申込書販売収入 169,166
② ETC2.0識別処理情報発行料 473,484 1,826,088	② 追加貸与機器等関連費(貸与・手数料)収入 9,260 178,426
(5) 追加セットアップ申込書関連費用	計 5,957,177
① 追加セットアップ申込書費用 143,770	③ 共同受発注システム事業収益
② 追加貸与機器等関連費(貸与・手数料) 8,380 152,150	1. 互換システム事業収入
(6) 旅費交通費 0 0	(1) 組合員利用料収入 22,850,850
(7) 通信運搬費 56,577 56,577	(2) 賛助会員利用料収入 514,800
(8) 雑費 101,310 101,310	計 23,365,650
小計 3,140,260	④ 教育・情報事業収益
計 3,727,115	1 研修・講習会事業収入
③ 共同受発注システム事業費用	(1) 参加費収入 0
1. 互換システム等事業費用	(2) 教育情報費用繰越金戻入 0 0
(1) 全部協モール運用管理委託費 1,823,663	2 情報提供事業収入
(2) 互換システム運営費等委託費 1,254,000	(1) 機関誌広告料収入 66,000
(3) データ入力費 610,640 3,688,303	(2) 機関誌購読料収入 2,250 68,250
2. 共同情報システム化事業費用	計 68,250
(1) 会議費 0	⑤ 福利厚生事業収益
(2) 旅費交通費 38,380	1 団体保険事務手数料収入
(3) 雑費 81,070 119,450	(1) 団体定期保険事業手数料収入 3,810,220
計 3,807,753	(2) PL保険事務手数料収入 226,356
④ 調査・研究事業費用	計 4,036,576
1. 統計・部品取引実態調査費	事業収益の部合計 86,980,175
(1) 調査・集計等委託費 1,365,412	
(2) 通信運搬費 0	

計	1,365,412	(二 賦課金等収益の部)	
⑤ 団体協約締結等事業費用		⑥ 賦課金等収入	26,950,000
1. 会議費	0	⑦ 総会参加負担金収入	0
2. 旅費交通費	3,920	賦課金等収益の部合計	26,950,000
3. 通信運搬費	0	(五 事業外収益の部)	
4. 顧問弁護士謝金	1,980,000	⑧ 事業外収益	
5. 雑費	11,880	1. 賛助会員会費収入	4,750,000
計	1,995,800	2. 受取利息収入	708
⑥ 教育・情報事業費用		3. 雑収入	0
1. 講習会等開催費		4. 還付消費税	0
(1) 講師謝金	0	5. 退職給与引当金戻入収入	4,987,500
(2) 旅費交通費	0	事業外収益の部合計	9,738,208
(3) 会場借料費	111,000	(七 特別利益の部)	
(4) 会議費	2,600	⑨ 特別利益	0
(5) 通信運搬費	0	1. 補助金収入	0
(6) 印刷製本費	0	2. 会計セミナー負担金収入	0
(7) 雑費	990	3. 貸倒引当金	0
114,590		4. 前期損益修正益	0
2. 情報提供事業費		5. 特別積立金取崩	0
(1) ホームページ運営費		6. その他特別利益	0
イ、ホームページ改善費	0	特別利益の部合計	0
ロ、ホームページ管理費	579,980	収益の部合計	123,668,383
(2) 機関紙等発行費			
イ、会議費	0		
ロ、旅費交通費	0		
ハ、通信運搬費	161,529		
ニ、印刷製本費	0		
ホ、部品・整備情報誌等購入費	1,220,660		
ヘ、雑費	0		
1,382,189			
計	2,076,759		
⑦ 福利厚生事業費用			
1. 団体定期等保険事業費			
(1) 通信運搬費	54,681		
(2) 印刷製本費	3,630		
(3) システム開発費			
(4) 雑費	2,178		
計	203,489		
⑧ 前各事業に付帯する事業費用			
1. ブロック及び支部等指導事業費用			
(1) 旅費交通費			
(2) 会場借料	0		
(3) 会議費	0		
(4) 通信運搬費	0		
(5) 雑費	0		
2. 経営組織委員会費用	0		0
(1) 会議費	1,301		
(2) 旅費交通費	15,860		
(3) 雑費	0		17,161
3. 業界関係団体連絡調整費	0		0
計	17,161		

事業費用の部計	63,100,948	
事業総利益金額又は事業総損失金額	23,879,227	
(四 一般管理費用の部)		
⑨ 一般管理費		
1. 人件費		
(1) 役員報酬	7,200,000	
(2) 職員給与	21,180,070	
(3) 福利厚生費	3,545,211	
(4) 特定退職掛金支出	540,000	
(5) 退職給与手当支給支出	4,987,500	37,452,781
2. 業務費		
(1) 会議費	117,265	
(2) 旅費交通費	1,882,361	
(3) 通信運搬費	1,063,897	
(4) 印刷製本費	1,425,209	
(5) 器具備品費	2,652,990	
(6) 事務所賃貸料	5,148,000	
(7) 光熱水料費	462,286	
(8) 消耗什器・備品費	402,484	
(9) 消耗品費	98,471	
(10) 諸謝金	935,000	
(11) 関係団体負担金	363,500	
(12) 雑役務費	0	
(13) 雑費	814,030	15,365,493
3. 諸税負担金		
(1) 租税公課	5,850	
(2) 消費税	0	5,850
一般管理費用の部計	52,824,124	
事業費用の部合計	115,925,072	
事業利益金額又は事業損失金額	△ 1,994,897	
⑩ 事業外費用	0	0
事業外費用の部合計		0
経常益金額		7,743,311
(八 特別損失の部)		
⑪ 特別損失	0	0
特別損失の部合計		0
税引前当期純利益金額		7,743,311
⑫ 税等		
1 未払法人税等	1,460,600	
2 未払消費税	856,400	
法人税等の計		2,317,000
費用の部合計		118,242,072
当期純利益金額		5,426,311

剰 余 金 処 分 案

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 31 日

I 当期末処分剰余金	
(1) 当期純利益金額	5,426,311円
(2) 前期繰越剰余金	4,318,244円
<hr/>	
計	9,744,555円
II 剰余金処分量	
(1) 利益準備金への振替額	542,700円
(2) 特別積立金への振替額	542,700円
(3) 教育情報費用繰越金への振替額	4,329,600円
<hr/>	
計	5,415,000円
III 次期繰越剰余金 (I - II)	4,329,555円

監 査 報 告 書

中小企業等協同組合法第 40 条第 5 項により、令和 3 年 4 月 20 日理事長から提出された 2020（令和 2）年度財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案について監査した。

1. 監査方法の概要

決算関係書類の監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な実査、立会、照合及び報告の聴取、理事会議事録その他通常取るべき必要な方法を用いて調査した。

2. 監査結果の意見

- (1) 財産目録、貸借対照表、損益計算書は、全日本自動車部品卸商協同組合の財産及び損益の状況のすべての重要な点において適正に表示している。
- (2) 剰余金処分案は、法令及び定款に適合している。

令和 3 年 4 月 20 日

全日本自動車部品卸商協同組合

監 事 川 北 晃 司  印
(三重県津市河辺町 3 5 4 1 - 7)

監 事 今 川 雅 夫  印
(京都府京都市伏見区桃山町大島 4 1 - 3 1)